

平成21年経済センサス-基礎調査における「事業所の事業の種類・業態」欄の様式について

案 1 今回の計画案による調査票様式（第 2 次試験調査と同じ）

（「改定日本標準産業分類の適用に関する研究会」において了解されたもの）

- ・第 2 次試験調査における調査員や調査客体からの意見等により、調査客体の混乱を招かないか、記入しやすい調査方法となっているかの検証を行う予定

(2) 主な事業の内容 （この事業所で行っている事業のうち 年間を通じて 従事している人数が最も多い事業について その事業の内容を具体的に記入してください）	
(3) 生産品 取扱い商品又は営業種目 （上記(2)で記入した主な事業の内容について 生産品 取扱い商品又は営業種目を 年間を通じて収入額又は販売額の多い順に右の ~ 欄に記入してください）	

案 2 「従事している人数」を「収入額又は販売額」に戻した調査票様式

- ・平成18年事業所・企業統計調査と同じ調査方法であり、これまで調査客体などから書きにくいなどの意見はなかった

(2) 主な事業の内容 （この事業所で行っている事業のうち 過去1年間の収入額又は販売額の最も多い事業について その事業の内容を具体的に記入してください）	
(3) 生産品 取扱い商品又は営業種目 （上記(2)で記入した主な事業の内容について 生産品 取扱い商品又は営業種目を 年間を通じて収入額又は販売額の多い順に右の ~ 欄に記入してください）	

案 3 大分類を決める際に、(1)欄の記入の中から従事者数最大の事業を選択してもらう方式

- ・(1)欄のマークが正しく選択されなかった場合、それに引きずられて誤った分類に格付けされる可能性がある

(2) 主な事業の内容 （上記(1)でマークした事業のうち 年間を通じて 従事している人数が最も多い事業について その事業の内容を具体的に記入してください）	
(3) 生産品 取扱い商品又は営業種目 （上記(2)で記入した主な事業の内容について 生産品 取扱い商品又は営業種目を 年間を通じて収入額又は販売額の多い順に右の ~ 欄に記入してください）	